

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録

(第1集～第50集)

第1集 (1962年)

世親教学における信の考察	信楽 峻磨
日本唯識の展開 —貞慶より良遍へ—	山崎 慶輝
古代仏教における禅行について	二葉 憲香
権力と指導について	笠原 成郎
アフリカ大陸の経済諸条件	岡田 睦美
経済学と仏教 —「日本資本主義の特質と仏教倫理」序説—	北村 貞樹
共同研究「大唐西域記の研究」に関する報告	
共同研究「現代資本主義の構造」に関する報告	
シェリーの作品にあらわれた想像力 —詩の擁護とプロミューシュス釈放を中心として—	小松 文雄
日・米青年の人生観の比較	山崎 昭見
三経往生文類に於ける伝統と己証	浅野 教信
叡山法華教学と叡山浄土教の称念思想 —特に最澄を中心として—	西村 冨紹
識(自己)と諸法(他)との関係 —唯識学説の基本構造に対する考察—	藤 隆生
英詩『アジアの光』の表現	丸谷 哲勝
往生要集に於ける般舟三昧の展開	普賢 晃壽
「人法二無我」に対する清辨・月稱の見解 —中論第十八章を中心として—	光川 豊藝
西域における寺院経済について	小田 義久

第2集 (1963年)

江戸時代仏書開版の研究 —特に本願寺に於ける蔵版成立の事情—	浅井 了宗
他力廻向義の教理史的研究	池本 重臣
ティリッヒに於ける神学と哲学の関係 —問と答—	島本 清
『現世利益和讃』の思想背景	村上 速水
消息にあらわれた親鸞の語彙と表現	山本 晃紹
欧州共同体の思想史 —欧州共同体と日本人—	伊原吉之助
宗教と資本主義 —アメリカ資本主義をめぐるウェーバーとゾンバルト—	永田 啓恭

東南アジア諸国における短期資本移動 —ビルマ、セイロン、インドネシア—	宮田 亘朗
現代英詩に於ける宗教性	池田 賢遵
スタイン氏将来 中央アジア梵文仏典資料について	真田 有美
共同研究「大唐西域記の研究」第二年度報告	
共同研究 資本主義社会における階級関係の変容	
共同研究 農村寺院の社会的機能	
本願寺における寺院統制資料について	安藤 智純
近代社会福祉における人間形成の技術論 —その基礎概念の研究—	杉本 一義
親鸞聖人に於ける一乗思想の系譜 —特に天台教学との関連に於いて—	普賢 晃壽
中国初期唯識説の問題点 —印度から中国への地論思想史の一断面—	藤 隆生
中観派の二諦説 —特に空思想と二諦との交渉より—	光川 豊藝
『安楽集』に於ける曇鸞教学の展開 —特に行論を中心として—	山田 行雄
玄奘三蔵の西域求法年次について	小田 義久
チャーサーの一研究 —『カンタベリ物語』に於ける宗教人—	丸谷 哲勝

第3集（1964年）

西方指南抄の研究序説	浅野 教信
「信じる」という心の働きと構造に関する心理学的基礎研究（Ⅰ、方法論）	今井孝太郎
形式陶冶説の研究 —近代ドイツ教授学を中心—	佐藤 守
北魏洛陽に於ける捨宅寺院の成立過程	服部 克彦
松峽松室熙載年譜 —一歳（元禄五年）～四十歳（享保十六年）—	宗政五十緒
仏教史に於ける盛衰の一章	芳村 修基
経営史研究をめぐる諸問題 —アメリカ資本主義発達史との関連において—	小林袈裟治
現代インドの人口問題	寺川末治郎
近代フランス文学における日本詩歌	北原 道彦
フランス会計学研究 —貸借対照表と損益計算書に関する見解—	村上仁一郎
共同研究 農民の宗教意識 —鹿児島県始良郡横川・牧園町調査報告—	
共同研究 近代思想と仏教との対決	
共同研究「産業資本主義と古典経済学」の報告 —ペンサムの功利主義をめぐる—	

『往生要集』における念仏の一考察	岡 亮二
『楞伽經』における一・二の問題 —如来蔵唯識説の考証—	藤 隆生
菩薩地に於ける自性分別《svabhāvavikalpa》	神子上恵生
クシャーーン治下の西北インド仏教事情 —問題の発端・仏像出現に至る背景—	山田 明爾
『迦才浄土論』と曇鸞教学	山田 行雄
カントに於ける科学的思惟	荻野 象三
『カンタベリ物語』に於ける女性像	丸谷 哲勝
造像から見た常行堂の本尊阿弥陀仏像について	光森 正士

第4集（1965年）

価値倫理学に於ける道德と宗教	小熊 勢記
村落構造と宗教についての実証的研究 —変貌する天草農漁村の一実態—	戸上 宗賢
都市貧困層の諸問題	長尾 周也
ジョン・デューイの教育原理	橋本 勝重
山田寺と蘇我氏の動向	日野 昭
共同研究 近代思想と佛教との対決（二）	
共同研究 鹿児島における禁教と開教に関する調査	
共同研究 マーシャル研究序説	
E. M. FORSTER: ESSAYIST	上道 功
SATTASAI の研究 —特に古代印度人の生活文化について—	木村 秀雄
一般三体問題における定性的理論	芝原 録一
体育と人間形成 —主に大学生を目標として—	高野 三生
後進諸国の土地改革（I） —後進諸国経済発展の基礎条件—	田口 陽一
『安楽集』にみられる十念の一考察	岡 亮二
中国古写経の一考察	小田 義久
撰論学派における阿摩羅識の問題	藤 隆生
瑜伽師地論における種子の問題	神子上恵生
クシャーーン治下の西北インド仏教事情（二） —仏像出現の背景、相好観の変遷—	山田 明爾
曇鸞教学と元暁の浄土教思想 —特に行論を中心として—	山田 行雄
フィヒテにおける陶冶の問題	荻野 象三
『カンタベリ物語』の陽気な狂言廻し	丸谷 哲勝

第5集（1966年）

釈尊の成道と佛弟子の所証 —大乘佛説論の一據點として—	工藤 成性
真宗聖教和語説の検討	瓜生津隆雄
吐魯番佛教史研究	小笠原宣秀
中国文学より眺めた漢訳經典の地位	藤野 立然
日本人の宗教意識 —庶民の場合—	中谷 弘光
共同研究 マーシャル研究序説（續） マーシャルにおける経済学と社会哲学	吉田 茂芳
マーシャルにおける「企業」の素描	北澤 康男
マーシャルの現代的評価	宮永 昌男
中国語のローマ字表記 —漢語表音案の扱い方について—	柴垣芳太郎
東南アジアの宗教と社会 —マレーシア・インドネシアを中心として—	口羽 益生
『略論安楽浄土義』の一考察 —十念思想を中心として—	岡 亮二
隆寛の思想と曇鸞教学	山田 行雄
大乘法苑義林章研究序説	藤 隆生
瑜伽師地論に於けるサーンキヤ説批判	神子上恵生
仏像に見られる相好観の変遷（承前）	山田 明爾
四明知礼と浄土教	中山 正晃
フィヒテにおける陶冶（續）	荻野 象三
『カンタベリ物語』に登場する「チャーサー」	丸谷 哲勝

第6集（1967年）

真宗の世界観	普賢 大圓
光明本尊の構成	宮崎 圓遵
仏教認識作用論序説	北畠 典生
「われ仕えず」 —「ユリシーズ」の基本思想をめぐって—	鈴江 璋子
共同研究『カウンセリング』の研究 ケースワーク本質論の研究	杉本 一義
天体輻射流体力学の研究	大崎 徹
地理と宗教 —稲垣了俊・P. Deffontaines. Planhol の見解を中心として—	高橋 正
空思想の展開における曇鸞の二種法身説の意義	藤下 洸養
瑜伽論（戒品）における罪と懺悔	福井 静志
親鸞聖人の宿業観	矢田 了章
証空上人の至誠心釈について	紅椽 英頭

朝鮮浄土教の研究 —弥勒所問の十念をめぐる疑問—	松林 弘之
十住毘婆沙論における在家菩薩の性格 —郁伽長者經の關係を中心として—	釈舎 幸紀
明治仏教 —国家権力との関わりようを中心として—	福嶋 寛隆
フィヒテに於ける陶冶（三）	荻野 象三
本居宣長の「もののあはれ」論の源流について	小椋 嶺一
モームの一研究 —『雨』の構成を中心—	関藤 智成
第7集（1968年）	
新出の源信記『菩提心義要文』の研究	佐藤 哲英
真宗教系論序説 —教理と実践の立場から—	藤原 凌雪
中国仏教々団の特異性	小川 貫弍
グノーシス的思考 —仏教とキリスト教—	佐藤三千雄
仏教と連歌文芸 —特に心敬の連歌について—	石原 清志
共同研究 真宗和漢聖教の研究	
メルヴィルの宗教性 —モビイ・デイックを中心とした寓意と超人—	山田 徹念
往生浄土に関する一考察	藤下 洸養
十住毘婆沙論に引用される二つの所問經	釈舎 幸紀
顕戒論帰敬偈考 —円戒における正傍論をめぐる—	小寺 文穎
朝鮮浄土教の研究 —弥陀と弥勒の浄土觀を中心—	松林 弘之
趙宋天台と浄土教	中山 正晃
曇鸞教学における願生思想	矢田 了章
選択集に対する摧邪論の反論と門下の展開 —菩提心について—	紅椽 英頭
創価学会の社会学的研究（1） —学会員の社会的構成と諸地盤—	志水 宏行
古浄瑠璃『よこぞねの平太郎』における擬装	近藤 護
シャーウッド・アンダーソンと現代アメリカ小説系譜序論	中川 法城
第8集（1969年）	
他力廻向義の教理的研究 —七祖教学の地位について—	池本 重臣
日本古代国家の仏教統制	二葉 憲香

道元における存在と当為 —カントとの比論において—	遊亀 教授
経営組織における意志決定	笠原 成郎
共同研究 近世真宗史の研究 妙好人的信仰の構造	福間 光超
ドイツの仏教	福原 亮徹
宗教的文学—考察	湯次 了豊
Humour in Comedy	藤木 白鳳
ラケル・デ・ケイロースの四つの小説	河村 昌造
体育に対する態度についての一考察 —寺族の学生を対象として—	田口 佺洋
真宗における往生浄土の構造	藤下 洸養
道綽教学における人間の考察	矢田 了章
懺悔に関する一考察	釈舎 幸紀
恵心僧都における円戒と念仏	小寺 文穎
「景德伝灯録」の研究	大平 堯道
真宗仏性論の一考察	紅椽 英頭
西明寺系唯識について —特に種姓論に関して—	真城 晃
実存主義の研究 —ヤスパースとハイデッガーの問題点—	松井 丘
千載和歌集「釈教」部について	高塚 存慶
シャーウッド・アンダーソンの『暗い笑い』の研究	中川 法城
創価学会の社会学的研究（2）	志水 宏行

第9集（1970年）

真宗における「行」の研究	岡 亮二
日本における因明研究とその資料について	武邑 尚邦
北魏洛陽時代における神仙思想 —特に崑崙山西王母神仙思想に関して—	服部 克彦
上方狂歌と仏教	真鍋 広濟
社会と無意識（上） —構造・機能分析的方法による	品川 清治
善導教学における人間の考察	矢田 了章
善導浄土教と法然浄土教	紅椽 英頭
宝地房証真の大智度論略抄について	小寺 文穎
懺悔について —懺悔経と仏名経を中心として—	釈舎 幸紀
高麗時代における浄土教の研究	源 弘之
大無量寿経の研究 —聞名思想の展開について—	大田 利生

包括者と無	松井 丘
中世末期の仏教と民衆生活 —特に蓮如の呪術的宗教の否定を巡って—	星野 元貞
北村透谷の文学観 —人生相渉論争を通して—	小牧久美子
A Critical Study of D. G. Rossetti's 'The House of Life'	工藤 慶子
日本宗教の性格	志水 宏之
Salinger の宗教性 —From The Catcher in the Rye to Franny and Zooey—	井上 和俊
テニスの研究 —その一 サービスについて—	呉 啓三郎
Volksmärchen と Kunstmärchen の接点へのアプローチその三 —Buddhistische Märchen—	中山 淳子
第10集（1971年）	
日本仏教における善導教学の展開 —貞慶・高弁の善導観と親鸞の立場—	普賢 晃壽
神社宗教非宗教の問題 —第五二帝国議会へ宗教法案上定期に於けるいわゆる神社問題を中心として—	浅井 了宗
仏教社会事業思想研究 —慈善救済思想否定の継承—	西光 義敏
現代青年の生活目標の変化と日米青年の人生観の比較研究	山崎 昭見
共同研究 親鸞教学の総合的研究 一、摧邪論における三世道同義と法然およびその門下の立場 二、『観経弥陀経集註』における親鸞聖人の加点について	紅椽 英頭 宗 兼利
共同研究 中国における仏典翻訳学の発達	福原 亮巖
共同研究 都市生活と宗教の研究 一、都市居住者の宗教生活 二、団地居住者の宗教意識 三、法悦者の入信の要因と現在の生活態度	口羽 益生 今井孝太郎 山崎 昭見
共同研究 京都深草瑞光寺蔵古活字本書誌	主任 宗政五十緒
共同研究 仏教社会事業の研究 ロゼッチ「生命の家」研究（その二） マレー農村の社会構造 —一つの課題—	主任 中垣 昌美 直林 孝庸 口羽 益生
BYRON'S SCEPTICISM IN DON JUAN	東中 稜代
スペインの国民性	樋口 正義
星団	高柳 和智
第11集（1972年）	
浄土教の中心課題	山本 仏骨

懺悔と治罰 —戒律思想の一点	土橋 秀高
シュプランガーにおける技術 —技術的教育学的考察—	川森 康喜
天武朝の仏教の一考察	日野 昭
清弁の『般若燈論』にみられる提婆設摩論師への所見	光川 豊藝
奈良絵本『竹取物語』の一本に就いて	中川 浩文
共同研究 無量寿経の研究	主任 信楽 峻麿
共同研究 大毘婆沙論の総合的研究	平 秀道 福原 亮敵
共同研究 中国仏教史籍の基礎的研究	主任 小川 貫弑
共同研究 京都深草瑞光寺蔵古活字本書誌 二	主任 宗政五十緒
共同研究 地域社会と真宗寺院との接点に関する研究 —児童の保育・教育を焦点として—	主任 孝橋 正一
共同研究 近世仏教の研究	主任 千葉 乗隆
The Bear に於ける Time と Myth (II) —その神話—	川端柳太郎
日本とフランスにおける婦人労働	坪内 玲子
第12集（1973年）	
親鸞における「即得往生」の思想 —用語の使用法からみた考察—	嬰木 義彦
十字架の聖ヨハネの観想について	島本 清
真宗寺院における本尊の推移	千葉 乗隆
仏教と社会事業との関係に関する論理的研究	孝橋 正一
共同研究 敦煌出土仏典の研究	主任 土橋 秀高
共同研究 日本古代国家と宗教	主任 二葉 憲香
共同研究 草創期の釈教歌	主任 石原 清志
共同研究 仏教系社会事業施設の理念とその現状に関する研究	主任 西光 義敵
共同研究 中国仏教史籍の基礎的研究（その二）	主任 小川 貫弑
共同研究 無量寿経の研究（その二）	主任 信楽 峻麿
共同研究 覚成寺超然とその資料の調査報告	主任 宮崎 圓遵
The Spoils of Poynton における Fleda Vetch の Fantasy とその 幻滅について	増永 啓一
Sister Carrie に見る悲劇的人間観	中川 法城
速中性子による生体組織へのエネルギーの付与について	三枝 利文
ボードレールの宗教観についてその一考察	中堀 浩和
スポーツ活動への参加について	渡部 憲一
共同研究 宗教心理学的研究	主任 今井孝太郎

第13集（1974年）

中国浄土教における懺悔について	矢田 了章
円測の「仁王経疏」をめぐる諸問題 —良賁疏との対比を中心として—	武内 紹晃
教育学の科学性	佐藤 守
六朝における三宝史籍の編纂	小川 貫弼
文化・文政期における京都の歌壇	宗政五十緒
都市における家の宗教の変容	川崎 恵璋
仏教經典所引の讖緯書について	平 秀道
福祉方法論の研究（三）	杉本 一義
共同研究 親鸞撰述における引用文の研究	主任 村上 速水
共同研究 中部山岳地帯の真宗	主任 千葉 乗隆
共同研究 中国南北朝隋唐国家と西域との仏教および政治の諸関係 —その歴史的背景と問題点—	主任 西村 元佑
共同研究 日本天台口伝法門の研究	主任 小島 文保
敦煌出土チベット文禪資料の研究 —P. tib. 116とその問題点—	上山 大峻
情操の心理と教育	今井孝太郎
共同研究 西域における經典流通の諸問題	主任 井ノ口泰淳

第14集（1975年）

ニヒリズムと浄土真宗（1） —ニーチェの宗教批判に基づいて—	武田 龍精
吐峪溝出土大乘方便經断簡考	小田 義久
大正期の仏教社会事業の一考察	西田 誠行
瑜伽師地論における言葉と意味	神子上恵生
共同研究 親鸞撰述における引用文の研究（二）	主任 村上 速水
共同研究 日本における因明学	主任 武邑 尚邦
共同研究 日本古代社会と宗教	主任 二葉 憲香
共同研究 近世後期の北野天満宮境内における芸能とその興行	主任 宗政五十緒
共同研究 家の宗教の変容に関する調査研究	主任 川崎 恵璋
共同研究 「歎異抄」国語注釈の一例	主任 中川 浩文
Kubla Khan に関する覚書（一） —creative joy をめぐって—	山田 豊
《醒世姻縁傳》のことば	有田 忠弘
スポーツの大衆化についての問題	田野 隆明
On the Preposition at the End of the Relative Clause in the Eighteenth Century English	亘 甫

第15集（1976年）

覚如教学の基本姿勢と親鸞の立場 —「真宗別途義の研究」を縁として—	村上 速水
実存と実存の根底	今泉 元司
武周革命における仏教政策とその政治的背景	西村 元祐
新古今和歌集の釈教歌	石原 清志
宋書符瑞志について	平 秀道
日本梵語学史の研究 —曇寂の梵文大例について—	小島 通正
共同研究 長安における寺院志の研究	主任 小田 義久
共同研究 龍谷大学所蔵歌書解題	主任 宗政五十緒
大学生にみる身体の形態及び機能についての一考察	東 文麿
ロバート・ブラウニング「アンドレア・デル・サルトウ」 —劇的独白覚え書—	桂 文子
ドン・フアンの演劇的發展 —その誕生をめぐる—	田尻 陽一
グラハム・グリーンにおけるカトリシズムの位置付け	宮本 靖介
共同研究 終末について	主任 佐藤三千雄
共同研究 W.Cougreve の The Way of the Warle について	主任 増永 啓一
共同研究 湖西農村における宗教と社会構造	主任 口羽 益生

第16集（1977年）

法然の現世利益観	浅井 成海
共同研究 鎌倉仏教の研究 —旧仏教を中心として—	主任 山崎 慶輝
共同研究 日本古代宗教の史的考察	主任 日野 昭
共同研究 郷村制の形成と宗教	主任 千葉 乗隆
共同研究 龍谷大学所蔵歌書解題（二）	主任 宗政五十緒
ペルヤン著の大瑜伽（mahāyoga）文献 —P. tib. 837について—	上山 大峻
Morality and Religion —On John Galsworthys <i>The Man of Property</i> and D. H. Lawaence's <i>Sons and Lovers</i> —	井上 和俊
W・ラーベの宗教性についての一考察 —「縦の木のエルゼ」を中心に—	河村 隆史
英国中世神秘劇におけるヨセフの「悩み」の処理	由本 新
共同研究 英米文学者とキリスト教（一）	主任 増永 啓一
共同研究 親鸞聖人著作用語の学術的解明 —『三帖和讃』左訓集—	主任 武田 龍精

第17集（1978年）

- | | |
|---|----------|
| 性格教育とカリキュラム | 海谷 則之 |
| ニヒリズムと浄土真宗（二）
—ニーチェの「神の死」を契機として（上）— | 武田 龍精 |
| 中世真宗の神祇思想
—「諸神本懐集」を中心として— | 普賢 晃壽 |
| 「般若燈論」における経部説 | 光川 豊藝 |
| 共同研究 六朝隋唐の社会と文化 | 主任 西村 元祐 |
| 共同研究 湖西地方における真宗教団の展開 | 主任 千葉 乗隆 |
| 共同研究 鎌倉仏教の研究
—旧仏教を中心として— | 主任 山崎 慶輝 |
| 物にそなわる普遍的機能（Sāmānyāśakti）と特殊的機能
（Pratiniyatāśakti） | 神子上恵生 |
| 共同研究 湖西における宗教と村落構造 | 主任 川崎 恵璋 |
| 共同研究 英米文学者とキリスト教（二） | 主任 増永 啓一 |

第18集（1979年）

- | | |
|--|-------------------|
| 『教行信証』「行巻」の研究
—六字釈を中心に— | 岡 亮二 |
| 行基集団の変質過程 | 朝枝 善照 |
| 共同研究 古代における政治と宗教 | 主任 日野 昭 |
| 共同研究 龍谷大学所蔵歌書解題（三） | 主任 宗政五十緒 |
| 指定研究 湖西地域における真宗教団の展開
シオルダーノ・ブルーノにおける宇宙靈魂
—プロチノスおよびクサーヌスと対比・対照して— | 主任 福間 光超
山内 貞男 |
| MC Teague 試論 | 木村 勝造 |
| 共同研究 仏教における自我概念の研究
—観念論的立場に立つ仏教を中心として— | 主任 神子上恵生 |
| 共同研究 英米文学者とキリスト教（III） | 主任 山田 豊 |
| 共同研究 親鸞聖人著作用語の学術的解明
—三帖和讃左訓と古字書— | 主任 嬰木 義彦 |

第19集（1980年）

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 木喰の書画
—アミダ仏をめぐって— | 小島 文保 |
| 共同研究 仏教の体系と展相の研究 | 主任 武邑 尚邦 |
| 共同研究 日本における政治と宗教 | 主任 千葉 乗隆 |
| 共同研究 板本歌書の研究
—香川景樹『百首異見』の研究— | 主任 宗政五十緒 |
| 指定研究 湖東地方における真宗教団の展開 | 主任 福間 光超 |

	「エルチェ宗教劇」研究（一） 「聖母マリア被昇天劇」の上演をめぐって—	田尻 陽一
共同研究	英米文学者とキリスト教（IV）	主任 増永 啓一
指定研究	滋賀における宗教と村落構造 —湖東山村大君ヶ畑の事例—	主任 川崎 恵璋

第20集（1982年）

	『教行信証』論考 —「方便化身土巻」の根本問題—	石田 慶和
	発心和歌集考	石原 清志
	仏教教化への心理学的接近	大西 憲明
	木喰上人梵字再考	小島 文保
	真宗史における異端に対する見方	ジェームス・ドビンス (James C. Dobbins)
	阿弥陀仏論	信楽 峻麿
共同研究	仏教の体系と展相の研究（II）	主任 武邑 尚邦
共同研究	古代における社会と宗教	主任 日野 昭
共同研究	日本近代化過程における政治と宗教	主任 福嶋 寛隆
共同研究	近代における仏教と社会事業	主任 中垣 昌美
共同研究	近世和歌書研究	主任 宗政五十緒
講演	宗論と本派宗学	結城 令聞
講演	浄土の形而上学	星野 元豊
	An Analysis of <i>Yāna-kausalya</i> in Mi-pham's <i>mKhas-'jug</i>	Leslie Kawamura
	A new fragment of the Uigur <i>Guanwuliangshoujing</i>	Peter Zieme
	「エルチェ宗教劇」研究（II） —「聖母マリア被昇天劇」の上演形態をめぐって—	田尻 陽一
共同研究	英米文学者とキリスト教（V）	主任 山田 豊
共同研究	親鸞聖人著作用語の学術的解明 —用語解釈及び字訓・左右訓の分類（一）—	主任 源 重浩
指定研究	滋賀における宗教と村落構造（II） —湖東村落の社会変容と宗教—	主任 川崎 恵璋

第21集（1982年）

	教育におけるディシプリンとインタレスト	海谷 則之
	無量寿経願文の研究	大田 利生
	古代氏族と宗教 —物部氏の伝承について—	日野 昭
共同研究	仏教における戒行の研究	主任 北畠 典生
共同研究	日本近代社会成立期における政治と宗教	主任 福嶋 寛隆
指定研究	湖東における真宗教団の展開	主任 福間 光超

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

共同研究	タイ農村における仏教（中間報告） —寺院組織、儀礼と世界観—	主任 口羽 益生
共同研究	英米文学者とキリスト教（VI）	主任 増永 啓一
共同研究	西洋思想における寛容と不寛容 THE TRISVABHAVA DOCTRINE IN INDIA & CHINA —A Study of Three Exegetical Models— 現代日本における知名度の研究（レジュメ）	主任 山内 貞男 Alan Sponberg 坪内 玲子

第22集（1983年）

	シュバグアタの極微説の擁護 —知識の認識対象の問題— 死の一考察	神子上恵生 佐藤三千雄
共同研究	近世出版文化研究	主任 宗政五十緒
共同研究	日本近代社会成立期における政治と宗教	主任 福嶋 寛隆
共同研究	日本古代における仏教受容	主任 日野 昭
共同研究	近代における仏教と社会事業（2） オレサ・デ・モンセラッ「受難劇」研究1	主任 西光 義敏 田尻 陽一
共同研究	龍谷大学蔵チベット語文献の研究	主任 上山 大峻
共同研究	親鸞聖人著作用語の学術的解明 —用語解釈及び字訓・左右訓の分類（二）—	主任 浅井 成海
共同研究	英米文学者とキリスト教（VII）	主任 山田 豊
共同研究	西洋思想における寛容と不寛容	主任 山内 貞男
指定研究	西域出土仏典の研究	主任 井ノ口泰淳

第23集（1984年）

	浄土教における光明思想の研究	大田 利生
共同研究	龍谷大学所蔵 古活字本目録 書誌（国書・漢籍の部）	主任 宗政五十緒
共同研究	日本近代社会成立期における政治と宗教	主任 福嶋 寛隆
共同研究	日本古代における仏教受容（II）	主任 日野 昭
共同研究	近代における仏教と社会事業（3）	主任 中垣 昌美
共同研究	龍谷大学蔵チベット語文献の研究（II）	主任 上山 大峻
共同研究	英米文学者とキリスト教（VIII）	主任 増永 啓一
共同研究	スペイン文学における聖と俗	主任 田尻 陽一
共同研究	東北タイ農村ドンデーンにおける寺院組織、儀礼と世界観	主任 口羽 益生
共同研究	西洋思想における寛容と不寛容（続その二）	主任 山内 貞男

第24集（1985年）

	中世の物語・和歌に関する研究 —『新勅撰和歌集』の注釈書について—	大取 一馬
--	--------------------------------------	-------

教育とディシプリンの構造（I）	海谷 則之
初期漢訳経典からみた大乘仏教 —支識訳「阿闍世王経」の場合—	光川 豊藝
共同研究 浄土真宗と同和問題	主任 岡 亮二
共同研究 日本古代における仏教受容（III）	主任 日野 昭
共同研究 近世・近代における祭政一致論の展開	主任 平田 厚志
共同研究 近世中期の京都の出版 エスパラグラ「受難劇」研究（I） —一九八三年の上演をめぐって—	主任 宗政五十緒 田尻 陽一
共同研究 コンピューター使用による仏教文献の研究—パーリ仏教正典における upadhi, upādi, upādāna—K.バッタチャルヤ	主任 神子上恵生

第25集（1986年）

『梁塵秘抄』の研究 —二七二番歌の「いはかみ三所」をめぐって—	大取 一馬
戦前のアジア地域における本願寺派開教史の日本語教育（その一）	小島 勝
共同研究 比較宗教社会福祉論の基礎研究	主任 中垣 昌美
共同研究 近世・近代における祭政一致論の展開	主任 平田 厚志
共同研究 日本古代における仏教受容（IV）	主任 日野 昭
共同研究 寺院の研究（I）	主任 朝枝 善昭
新資料 法宝撰『一乗仏性究竟論』巻第四・巻五の両巻について 日本文学所出の仏教用語の英訳並びに英語解説の研究	浅田 正博 稲垣 久雄
共同研究 親鸞における他力救済用語の総合的研究 —教行信証の左・右訓と古字書（一）—	主任 浅井 成海
共同研究 コンピューター使用による仏教文献の研究（2）	主任 神子上恵生
共同研究 寛容と不寛容の相克—宗教改革期前後と現代 —宗教思想の文学思想を中心として—	主任 山内 貞男

第26集（1987年）

光明本尊の種類とその分布調査概要	平松 令三
ソグド地方における仏教流伝	佐藤圭四郎
戦前のアジア地域における本願寺派開教史の日本語教育（その二）	小島 勝
教育とディシプリンの構造（II）	海谷 則之
近世真宗思想史の研究 —永照寺西吟の思想について—	平田 厚志
『守護国界章』と『法華秀句』との関連性における疑義 —特に「七教二理」と「十教二理」をとおして—	浅田 正博
共同研究 寺院の研究（II）	主任 朝枝 善照
日本文学所出の仏教用語の英訳並びに英語解説の研究（二）	稲垣 久雄

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

- ベルジェスの受難研究（I）
 ー儀礼構造と祝祭構造の狭間でー 田尻 陽一
- 共同研究 仏教カウンセリングの研究（I）
 ー真宗カウンセリングを中心としてー 主任 西光 義敏
- 共同研究 龍谷大学蔵チベット語文献の研究（III）
 ー大谷探検隊蒐集チベット語文書の研究（1）ー 主任 上山 大峻
- 共同研究 寛容と不寛容の相克 宗教改革期前後と現代（続）
 ー宗教思想・文学思想を中心としてー 主任 山内 貞男
- 第27集（1989年）**
- 共同研究 唯識論書における漢文用語の註釈的研究 主任 渡邊 隆生
- 共同研究 古代氏族と宗教（I） 主任 日野 昭
- 共同研究 寺院の研究（III） 主任 朝枝 善照
- 共同研究 歴代本願寺派宗主の文学活動の総合的研究 主任 大取 一馬
- 共同研究 近世における永田文昌堂蔵板書の研究 主任 宗政五十緒
- 共同研究 近代における浄土真宗開教史の海外布教
 ー台湾および朝鮮を中心としてー 主任 小島 勝
- 共同研究 近代初期啓蒙思想家と仏教 主任 福嶋 寛隆
- 共同研究 自然科学と宗教における自然
 ー自然認識の深化をめざしてー 主任 加藤 西郷
- 共同研究 仏教カウンセリングの研究（II）
 ー真宗カウンセリングを中心としてー 主任 西光 義敏
- 共同研究 真宗用語英訳研究 主任 稲垣 久雄
- 共同研究 親鸞における他力救済用語の総合的研究
 ー教行信証の左・右訓と古字書（二）ー 主任 浅井 成海
- Genchi et l'Ōtani-Honganji-tsūki Jérôme DUCOR
- 第28集（1990年）**
- 共同研究 唯識論書における漢文用語の註釈的研究（II） 主任 渡邊 隆生
- 共同研究 古代氏族と宗教（II） 主任 日野 昭
- 共同研究 歴代本願寺派宗主の文学活動の総合的研究（II） 主任 大取 一馬
- 共同研究 明治初期啓蒙思想家と仏教 主任 福嶋 寛隆
- 共同研究 仏教カウンセリングの研究（III）
 ー真宗カウンセリングを中心としてー 主任 西光 義敏
- 共同研究 真宗用語英訳研究（2） 主任 山田 徹念
- 共同研究 龍谷大学蔵チベット語文献の研究（IV）
 ー大谷探検隊蒐集チベット語文書の研究（2）ー 主任 上山 大峻
- 第29集（1990年）**
- 共同研究 日本の中世における唯識思想の研究
 ー「普為乗教」の展開ー 主任 北島 典生

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

共同研究	海外における浄土真宗開教使の語学研修と布教活動	主任	小島 勝
共同研究	古代氏族と宗教（III）	主任	日野 昭
共同研究	近代初期啓蒙思想家と仏教（II）	主任	福嶋 寛隆
共同研究	寛永期における政治・宗教・文化	主任	平田 厚志
共同研究	近世大阪の文芸と学術	主任	宗政五十緒
共同研究	仏教教団と戦争	主任	高石 史人
共同研究	仏教伝道史の研究	主任	朝枝 善照
共同研究	戦時教学の研究（I）	主任	龍溪 章雄
共同研究	曇鸞『往生論註』の総合的研究（I）	主任	武田 龍精
共同研究	コンピューター使用による仏教文献の研究（3）	主任	神子上恵生
共同研究	真宗用語英訳研究（3）	主任	中川 法城

第30集（1991年）

	阿弥陀仏とその仏国土 一信の行者と法の行者に関連して一		光川 豊藝
	法然における死と看死の問題（III）		鍋島 直樹
	Parivāsa 一四ヶ月観察と三ヶ月観察一		龍口 明生
	真宗と《エキュメニズム》 一「親鸞のまねび」に於ける「共同活動」（試論）一		高田 信良
	宗教と道徳と教育 一宗教的情操教育をめぐって一		加藤 西郷
	良弁伝の一齣 一良弁杉にまつわる説話について一		松倉文比古
	仏教文化と中国語		陳 謙臣
共同研究	日本中世における唯識思想の研究 一「第九識体」の展開・（上）一	主任	北島 典生
共同研究	蓮如研究（I）	主任	赤松 徹眞
共同研究	仏教伝道史の研究（II）	主任	朝枝 善照
共同研究	戦時期真宗の研究	主任	龍溪 章雄
講演	仏とは何か		早島 鏡正
講演	東西思潮と仏教思想		武邑 尚邦
座談会	回顧と展望		
	Childe Harold's Pilgrimage, III におけるバイロンの自然観（I） 一ライン河畔について一		東中 稜代
	商品学へのエントロピーと仏教思想の導入		三品 広美
	本派声明の音楽構造		久保田敏子
共同研究	曇鸞『往生論註』の総合的研究（II）	主任	武田 龍精
共同研究	真宗用語英訳研究（4）	主任	中川 法城

第31集（1992年）

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 共同研究 浄土教思想の体系的研究 | 主任 岡 亮二 |
| 共同研究 唯識論書における漢文用語の註釈的研究（III） | 主任 渡邊 隆生 |
| 共同研究 近代の真宗の海外における伝道組織の研究 | 主任 小島 勝 |
| 共同研究 瑜伽師と禅經典の研究（I）
—伝承の問題点と分析を中心に— | 主任 小玉 大圓 |
| 共同研究 「御文章」書写本の調査・研究 | 主任 福間 光超 |
| 共同研究 蓮如研究（II） | 主任 赤松 徹眞 |
| 共同研究 服部誠一『東京新繁昌記』翻刻と註釈（上） | 主任 山本 洋 |
| 講演 中観から唯識へ
—『中論』と『中辺分別論』の比較を通じて— | 長尾 雅人 |
| 講演 ロシア語訳『阿弥陀経』 | ガブリエレ・パウアー 訳
稲垣 久雄 序 |
| 共同研究 真宗用語英訳研究（5） | 主任 稲垣 久雄 |

第32集（1993年）

- | | |
|---|------------------|
| 共同研究 日本の中世における唯識思想の研究
—『第九識体』の展開（下）— | 主任 北畠 典生 |
| 共同研究 日本古代の社会と宗教 | 主任 日野 昭 |
| 共同研究 瑜伽師と禅經典の研究（II） | 主任 小玉 大圓 |
| 共同研究 仏教教団の研究 | 主任 朝枝 善照 |
| 共同研究 九州地方における「かくれ念仏」の実証的研究 | 主任 古賀 和則 |
| 共同研究 服部誠一『東京新繁昌記』翻刻と註釈（下） | 主任 山本 洋 |
| 共同研究 龍谷大学図書館蔵舟橋家旧蔵本の研究 | 主任 大取 一馬 |
| 講演 中国仏教と親鸞
—中国仏教はなぜ親鸞を生み得なかったか— | 荒木 見悟 |
| 共同研究 浄土教思想の体系的研究
—親鸞における正像末の展開— | 主任 岡 亮二 |
| 講演 仏教の人間観 | 上田 義文 |
| 講演 親鸞の筆跡について
—新発見の道綽略伝を中心に— | 平松 令三 |
| 研究員報告 THE VIRTUES OF AMITĀBHA
—A Tibetan Poem from Dunhuang— | Jonathan A. Silk |

第33集（1994年）

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| 共同研究 日本中世における唯識思想の研究
—「心清浄故」の展開— | 主任 北畠 典生 |
| 共同研究 インド仏教伝播史の研究（I）
—インド僧指空とその事蹟— | 主任 北村 高 |
| 共同研究 龍谷大学図書館蔵舟橋家旧蔵本の研究（II） | 主任 大取 一馬 |

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

共同研究 真教教団の地方展開の研究	主任 福間 光超
共同研究 仏教教団の研究（二）	主任 朝枝 善照
共同研究 真宗興正派興正寺蔵古典籍解題（一）	主任 土井 順一
時限研究 漢晋時期の中国“西南シルクロード” （漢晋時期的中国“西南絲綢之路”）	羅 二虎 述 木田 知生 訳
講 演 仏教の仏陀観と宇宙観	梶山 雄一
講 演 「仏伝」と「仏伝文学」	雲井 昭善
研究員報告 ロシア語訳『歎異抄』	ヴィクトル・サノヴィッチ

第34集（1995年）

共同研究 インド仏教伝播史の研究（2） —インド僧指空とその事蹟—	主任 北村 高
共同研究 真宗教団の地方展開の研究（二）	主任 福間 光超
共同研究 真宗興正派興正寺蔵古典籍解題（二）	主任 土井 順一
共同研究 『一乗仏性究竟論』における問題点とその検討	主任 浅田 正博
共同研究 法然門下教学の研究	主任 矢田 了章
共同研究 蓮如の真宗史的研究（一）	主任 赤松 徹眞
研究員報告 中国における大蔵経研究の現状と展望	方 広鋺 著 木田 知生 訳
研究員報告 沙符と法頌	張 保勝 述 劉 小俊 訳
講 演 舍衛城跡の発掘調査	網干 善教
講 演 仏教の思想と現代	赤山 得誓
共同研究 「無と時間」に関する西洋思想と仏教の展望	主任 ラザリン・マイケル
共同研究 Uigurische Āgama-Fragmente（3）	主任 百済 康義

第35集（1996年）

共同研究 『一乗仏性究竟論』における問題点とその検討（二）	主任 浅田 正博
共同研究 法然門下教学の研究（二）	主任 矢田 了章
共同研究 仏教教団構成者の研究（一）	主任 朝枝 善照
共同研究 第二次世界大戦前の上海における日本人社会の宗教と教育 （一）	主任 小島 勝
講 演 仏のきた道	鎌田 茂雄
講 演 中国仏教のこころ	木村 清孝
共同研究 「無と時間」に関する西洋思想と仏教の展望（2）	主任 ラザリン・マイケル
研究員報告 Shinran und Nagarjuna, Anätze eines strukturellen Vergleichs	Volker Zotz
研究員報告 Supernatural, Natural, or Common Law? —The Legislation of the Vinaya from the Point of View of Tow Neo-Liberal Schools of Social Theory—	Mark. Sunwal
指定研究 大谷探検隊収集西域文化資料とその関連資料	主任 百済 康義

第36集（1997年）

- | | |
|---|---------------------|
| 共同研究 仏教教団構成者の研究（二） | 主任 朝枝 善照 |
| 共同研究 第二次世界大戦前の上海における日本人社会の宗教と教育（二） | 主任 小島 勝 |
| 共同研究 インド・朝鮮間の文化交流（一）
—龍谷大学図書館所蔵朝鮮関係貴重図書調査報告— | 主任 小玉 大圓 |
| 共同研究 龍谷大学所蔵チベット文献の調査（一） | 主任 芳村 博実 |
| 講演 玄奘三蔵の志を継いで
—唯識思想の現代的意義について— | 横山 紘一 |
| 講演 浄土と曼荼羅
—その類似と相違— | 頼富 本宏 |
| 研究員報告 中世古筆切点描
—架蔵資料の紹介— | 小林 強 |
| 研究員報告 中国陝西省出土銭樹仏像考 | 羅 二虎
栗岡由布子(訳) |
| 研究員報告 マニ教と佛教の出会い
—佛教がマニ教に与えた影響の問題— | W・ズンダーマン
吉田 豊(訳) |
| 共同研究 布薩と布施の研究（二） | 主任 神子上恵生 |
| 共同研究 『成唯識論同学抄』の研究（一） | 主任 楠 淳澄 |

第37集（1998年）

- | | |
|---|--------------|
| 共同研究 インド・朝鮮間の文化交流（二）
—龍谷大学図書館所蔵朝鮮関係貴重図書調査報告— | 主任 中山 正晃 |
| 共同研究 『俱舍論』破我品の研究（一） | 主任 武田 宏道 |
| 共同研究 <死>の思想（一）
—その東西比較研究— | 主任 尼ヶ崎徳一 |
| 共同研究 親鸞聖人伝の研究（一）
—親鸞文学年表稿（近代編）— | 主任 土井 順一 |
| 共同研究 『教行信証』の研究（一） | 主任 大田 利生 |
| 講演 己事究明の思想を求めて
西村 恵信 | |
| 共同研究 龍谷大学蔵チベット文献の調査（二） | 主任 芳村 博実 |
| 共同研究 『成唯識論同学抄』の研究（二） | 主任 楠 淳澄 |
| 研究員報告 ロシア語訳『末燈鈔』 | ヴィクトル・サノヴィッチ |

第38集（1999年）

- | | |
|-------------------------------|----------|
| 共同研究 『一乗仏性究竟論』における問題点とその検討（三） | 主任 浅田 正博 |
| 共同研究 親鸞聖人伝の注釈書の研究（二） | 主任 土井 順一 |
| 共同研究 『教行信証』の研究（二） | 主任 大田 利生 |
| 共同研究 『俱舍論』破我品の研究（二） | 主任 武田 宏道 |
| 共同研究 <死>の思想（二）
—その東西比較研究— | 主任 尼ヶ崎徳一 |

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

共同研究	北近畿地方の古代寺院の研究	主任 岡崎 晋明
共同研究	龍谷大学蔵源氏物語古注釈の研究 —「よるべの水」について、歌学書と源氏物語古注—	主任 大取 一馬
共同研究	中国地域における真宗の展開	主任 赤松 徹眞
講演	初期大乘仏教のなかの浄土経典	苅谷 定彦
講演	懺悔と念仏	福原 隆善
研究員報告	ロシア語訳『浄土和讃』	ヴィクトル・サノヴィッチ

第39集（2000年）

共同研究	龍谷大学蔵「奈良絵本」等の研究	主任 糸井 通浩
共同研究	真宗伝道学の一視点	主任 岡 亮二
共同研究	島地黙雷の基礎的研究	主任 福嶋 寛隆
講演	自己と他己 —縁起の社会観を考える—	奈良 康明
講演	浄土経典の目指すもの	香川 孝雄
研究員報告	『歎異抄』と承應闘牒	ジェローム・デュコール
共同研究	『成唯識論同学鈔』の研究（三）	主任 楠 淳澄
共同研究	戦前の中国における浄土真宗の開教と日本人子弟教育 —青島と大連を中心に—	主任 小島 勝
共同研究	真宗世界伝道の教学的研究 —北米・ハワイ開教伝道の課題と将来—	主任 武田 龍精
個人研究	アジア的風土におけるキリスト教文化の変容	宮本 靖介

第40集（2001年）

共同研究	真宗伝道論の研究 —伝道研究方法論—	主任 岡 亮二
共同研究	唯識教理の研究	主任 渡邊 隆生
共同研究	公教育における宗教教育 —歴史・現状・課題—	主任 上杉 孝實
共同研究	龍谷大学図書館蔵「写字台文庫目録」の研究	主任 大取 一馬
個人研究	元照『観無量寿経義疏』四本対照翻刻（一）	殿内 恒
講演	歴史の「重心」を考える	日野 昭
講演	理屈と理屈を越えたもの —インド哲学研究の意味を求めて—	丸井 浩
共同研究	サンスクリット仏教写本の文献学的研究	主任 神子上恵生
共同研究	戦前の中国における浄土真宗の開教と日本人子弟教育 —青島と大連を中心に—	主任 小島 勝
個人研究	台湾・仏教の現状について	宮本 靖介

第41集（2002年）

- | | | |
|------|-----------------------------------|----------|
| 指定研究 | 西域出土の写経断片について
—『大谷文庫集成・参』を中心に— | 主任 小田 義久 |
| 常設研究 | 真宗伝道学の研究
—仏教における口演伝道の展開— | 主任 浅井 成海 |
| 常設研究 | 島地黙雷の基礎的研究 | 主任 福嶋 寛隆 |
| 個人研究 | 元照『観無量寿経義疏』四本対照翻刻（二） | 殿内 恒 |
| 個人研究 | 『教行信証』の研究
—親鸞の解釈法— | 杉岡 孝紀 |
| 個人研究 | 『無名草子』の老尼の肖像
—源氏文化と仏教文化の交渉一面— | 安藤 徹 |
| 講演 | 『教行信証』の世界
—親鸞聖人の他力思想— | 岡 亮二 |
| 講演 | 存在とは何か
—ダルマキールティの視点— | 桂 紹隆 |
| 共同研究 | 日本仏教史における「普遍」と「地域」に関する研究 | 主任 赤松 徹眞 |

第42集（2003年）

- | | | |
|--------|--|----------------------|
| 指定研究 | 選択本願念仏集（延書）
—『選択集』の製作とその問題— | 主任 大田 利生 |
| 指定研究 | 龍谷大学図書館蔵『源氏物語細流抄』の研究
—「関屋」「絵合」の翻刻と解説— | 主任 安藤 徹 |
| 常設研究 | 真宗伝道学の研究
—親鸞の人間観と対人援助— | 主任 浅井 成海 |
| 共同研究 | 『歎異抄』の教学史的研究 | 主任 矢田 了章 |
| 特別指定研究 | 敦煌写本『比丘含注戒本』釈文 | 西域研究会編 |
| 講演 | 人情漸と仏教 | 関山 和夫 |
| 講演 | 後世を知る智者
—ヒューマンイズムの超克— | 小川 一乗 |
| 研究員報告 | 初期中世の日本とロシアにおける地理的空間の諸表象 | エカテリーナ・シモノバ・
ダチエコ |
| 研究員報告 | 元暁の浄土観 | 康 東均 |
| 共同研究 | 梵語仏教写本の文献学的研究 | 主任 若原 雄昭 |
| 共同研究 | 中国の居留地と租借地における浄土真宗
本願寺派開教と日本人子弟教育 | 主任 小島 勝 |
| 個人研究 | 心脳同一説批判
—「死後存続問題と心身問題」への予備的考察— | 松尾 宣昭 |

第43集（2004年）

- | | | |
|------|--|----------|
| 指定研究 | 龍谷大学図書館蔵 舟橋家旧蔵本の研究
—清原宣賢関連の古筆切について— | 主任 大取 一馬 |
| 共同研究 | 日本仏教史における「仏」と「神」に関する研究 | 主任 赤松 徹眞 |

特別指定研究	復元 トルファン出土「二十八（七）宿占星書」	宇野 順治 古泉 圓順
個人研究	江戸時代板本板元の総合的研究	日下 幸男
個人研究	中近世文書にみる尼門跡寺院	岡村 喜史
講演	如来の時間と空間 —今ここに学ぶ—	片山 一良
講演	浄土経典研究の現状と課題	藤田 宏達
常設研究	反省会の研究	主任 福嶋 寛隆
共同研究	彦根城博物館所蔵、井伊家文書 「金光寺・下間治部卿口上之覚」	主任 平田 厚志
常設研究	仏教思想の現代的意味	主任 芳村 博実
個人研究	香港日本人学校の動向と香港本願寺	小島 勝
研究員報告	重慶で新発見の紀年銭樹の仏像について	羅 二虎

第44集（2005年）

共同研究	仏教古文献における唯心思想の総合的研究 —解脱房貞慶の唯識思想の展開—	主任 楠 淳澄
共同研究	大谷文書の整理と研究	主任 都築 晶子
共同研究	近世板本板元の総合的研究	主任 日下 幸男
共同研究	『歎異抄』の思想的背景の研究	主任 林 智康
指定研究	仏教思想の現代的意味	主任 芳村 博実
講演	アメリカでの真宗伝道 —宗教教育という一つの方法論を通して—	山岡 誓源
講演	禅と念仏の通路	西村 恵信
個人研究	関連性理論と仏教用語の意味変化	東森 勲

第45集（2006年）

指定研究	仏教と諸思想（神道・社会主義・キリスト教等）との対話と 論争に関する研究	主任 赤松 徹眞
指定研究	龍谷大学図書館蔵『太平記』の研究	主任 大取 一馬
個人研究	北関東における近江日野商人と酒造業 —宗教倫理と経済的社会化—	窪田 和美
個人研究	中国における初期の「邑義」について（上）	佐藤 智水
特別指定研究	旅順博物館蔵大谷探検隊収集漢文資料について —トルファン出土陀羅尼仏典を中心として—	三谷 真澄 磯邊 友美
講演	念仏はアメリカでメジャーな宗教となれるか	小杭 好臣
講演	仏教・神祇そして密教へ —大通智勝仏信仰の展開—	頼富 本宏
個人研究	仏教用語の英訳と関連性理論	東森 勲

個人研究 大連図書館及び同館所蔵の地誌について
—「大谷文庫」本地誌を中心に— 木田 知生

第46集（2007年）

- 指定研究 大谷文書中の漢語資料の研究
—『大谷文書集成』IVにむけて— 主任 都築 晶子
- 常設研究 曇鸞・道綽における伝道教化考 大田 利生
- 共同研究 江戸時代における『歎異抄』研究の展開 主任 林 智康
- 共同研究 浄土真宗における社会活動の基礎的研究Ⅰ
—歴史・現状・課題— 主任 友久 久雄
- 個人研究 中国における初期の「邑義」について（中）
銘文編一（北魏孝文帝・宣武帝期） 佐藤 智水
- 個人研究 盛岡の近江商人
—村井市左衛門家にみる家業継承と仏教信仰— 窪田 和美
- 特別指定研究 トユク出土『勝鬘義記について』
—トルファン、敦煌そして飛鳥— 橘堂 晃一
- 講演 平家物語と仏教思想 関口 忠男
- 講演 大衆教化の思想の底に流れるもの
—元暁、親鸞、蓮如、そしてパウロー— 藤 能成
- 講演 日本近代の「信教自由」と「政教分離」
—国家神道体制の成立展開過程における真宗— 藤原 正信
- 共同研究 Report about the Research Project “Mondo and Debates in
Buddhism”
—An Inrerdisciplinary Research into Forms of
Intra- and Inter-religious Communication— Martin Repp
- 個人研究 仏教に対する認知語用論的アプローチ 東森 勲
- 研究員報告 瑜伽行派の修行道における利他行の問題 金 成哲
- 研究員報告 Gopadatta's Kapīśvarajātaka
Re-edited and translated Michael Hahn
- 研究員報告 The Practice of Precepts and the Rule of Realization
—Ordination Ritual in Japanese and American Zen— David E. Riggs
- 研究員報告 The Buddhist Robe according to the Teaching
—*Nyohōe, Nōe and Funzōe*— Diane Riggs

第47集（2008年）

- 常設研究 曇鸞における願心莊嚴の意義 大田 利生
- 常設研究 龍谷大学図書館蔵仏教古文献の研究 主任 桂 紹隆
- 共同研究 浄土真宗における社会活動の基礎研究Ⅱ
—歴史・現状・課題— 主任 友久 久雄
- 個人研究 京都の寺院における蔵書傾向の研究 日下 幸男
- 研究員報告 浄土真宗の現代的な表象 エリザベッタ・ポルク

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

- 個人研究 <仏教とキリスト教>・対話的関心の諸相
—その歴史的諸形態を概観する— 高田 信良
- 個人研究 仏教文化セミナー ユダヤ教と仏教
—ハンディズムの物語と禪の公案— ヨアブ・エルステイン
- 講演 仏教と医療の協力 田畑 正久
- 個人研究 仏教に基づくことわざの関連性理論による分析 東森 勲
- 個人研究 NUANCING GENDER IN PREMODERN SHIN BUDDHISM Galen Amstutz
- 特別指定研究 イスタンブル大学図書館にトルファン出土文書がどの
ように移管されたか？ A. G. セルトカヤ 著
三谷 真澄 訳
- 講演 わが師の恩 奥田 聖應

第48集（2009年）

- 指定研究 龍谷大学図書館蔵「禿氏文庫本」の研究 主任 大取 一馬
- 常設研究 日本仏教史における「神仏習合」に関する研究 主任 赤松 徹眞
- 共同研究 仏教と医療 主任 長谷川岳史
- 共同研究 功存『願生婦命弁』の本文研究（一）
—刊本の翻刻紹介— 主任 殿内 恒
- 個人研究 寺社における「対話」とカウンセリングに関する仮説生成研究 吉川 悟
- 特別指定研究 大谷探検隊将来品において新発見された景教の特徴をもつ
地蔵麻布画についての考察 王 振芬 著
—高昌ウイグル国時代の景教と仏教の関係— 孫 恵珍 著
田村 俊郎 訳
- 講演 大谷探検隊将来断片資料の追跡をめぐって 片山 章雄
- 個人研究 仏教と推意について：関連性理論からの分析 東森 勲
- 研究員報告 The Livelihood of Marma Community in Bangladesh Anu Ching Marma
- 特別指定研究 The Chapter on the Kusha Tradition of A *Description*
of the Eight
Traditions: A Translation and Annotation Masaaki Nonin
Kaoru Onishi
- 講演 宗教情操教育はなぜ必要か
—特に真宗門徒の宗教倫理に関する調査研究を踏まえて— 口羽 益生

第49集（2010年）

- 共同研究 <仏教>思想の対話的研究
—その座標軸を求めて— 主任 高田 信良
- 共同研究 大谷文書の比較研究
—旅順博物館蔵トルファン出土文書を中心に— 主任 都築 晶子
- 個人研究 功存『願生婦命弁』の本文研究（二）
—「原稿本」の翻刻紹介— 殿内 恒
- 個人研究 大瀧『横超直道金剛鉢』と『浄土真宗金剛鉢（三巻本）』の対照翻刻 井上 善幸
- 指定研究 「西本願寺宗意惑乱一件」文書を読み解く（第一年次）研究報告 主任 平田 厚志
- 講演 防長から見た明治維新时期における本願寺教団
—森竜吉史学の再評価とその批判的継承を目指して— 児玉 識

龍谷大学仏教文化研究所紀要論文等目録（第1集～第50集）

- 講演 慈しみの心 世界へ響け 姜 暎艶
 —シルクロードの調べから— (報告者 海谷則之)
- 個人研究 日英翻訳ソフトによる仏教用語の翻訳可能性について 東森 勲
- 常設研究 「唯識思想の研究 —『大乘莊嚴經論』チベット訳・安慧釈・無性釈の
 相互関係と留意点—」 岩本 明美
- 研究員報告 Purnimā and Dāna Ceremonies: A Study on the Conceptions of Bangladeshi Lay Buddhists Dilip Kumar Barua
- 研究員報告 The Comparative Study of Buddhism: Indian/Tibetan/Japanese;-Values, Practice and its Significance Jigme Y Tsultrim

第50集（2011年）

龍谷大学仏教文化研究所創設五十周年記念講演会「仏教の未来」

- 講演(一) 未来における仏教の所在を問う マーク・ブラム
 —地方仏教とグローバル仏教との間主観性—
- 講演(二) 中世知識人の文学 三角 洋一
 —『海道記』の一端—
- 講演(三) 現代とのつながり 蓑輪 顕量
 —心を見つめ心をみがく—
- 常設研究 現代社会と浄土真宗 主任 林 智康
- 特別指定研究 大正新脩大藏經の學術用語に関する研究 主任 淺田 正博
 —自殺関連用語の研究—
- 第七十七回 仏教文化講演会記録 日本人の死生観と超越 カール・ベッカー
- 個人研究 近代日本の寺町における持続と変容 山田 誠
 —歴史地理学の立場から—
- 特別指定研究 大谷探検隊将来トカラ語資料をめぐって (1) 荻原裕敏・慶昭蓉
- 個人研究 寺院活動における新たな「心理的援助」 吉川 悟
 —相談窓口機能の可能性—
- 共同研究 『五百頌般若經』のサンスクリット写本 藤田 祥道